

ビーツの栽培

【特徴】ホウレンソウと同じアカザ科の植物で、見た目は赤カブに似ている根菜。サトウダイコンの仲間で、水分・糖質が多く、食べると甘みがある。丸い実(根)の部分を輪切りにすると見られる年輪のような美しい模様と、鮮やかな赤色が特徴。ロシア料理の「ボルシチ」によく使われるほか、酢漬けやサラダにしてもよい。リン、ナトリウム、マグネシウム、カリウムなどを豊富に含む健康野菜である。

【栽培圃場】農業センター及び職員所有畑

【播種】平成22年9月24日(農業センター)及び平成22年9月9日(職員所有畑)

【9月30日ビーツ生長の様子】(農業センター圃場)



双葉が出る



大きさはごく小さい(背丈1cmほど)

【10月8日ビーツ生長の様子】(農業センター圃場)



本葉が出る(背丈2cmほど)



葉に斑点が見られた

【11月3日ビーツ生長の様子】(職員所有畑)



赤い茎・葉脈と緑の葉



背丈20~30cmほど



ビーツの葉(表)



ビーツの葉(裏)

【11月9日ビーツ生長の様子】(農業センター圃場)



背丈15~20cmほどに生長

【11月23日ビーツ収穫】(職員所有畑)



畑で収穫直後(直径9cmほど)



水洗い後の真っ赤なビーツ